

施設NO.	43-46
-------	-------

指定管理者の管理運営に関する評価シート

施設概要

施設名称	協和スキー場／大仙市協和林業休養センター美山荘 大仙市協和休養センター／大仙市協和林間球技場
指定管理者(団体名称)	株式会社協和振興開発公社
指定期間	令和3年4月1日 から 令和8年3月31日 まで
本庁所管課	スポーツ振興課
支所所管課(公民館)	協和公民館
評価対象期間	令和3年4月1日 から 令和4年3月31日 まで

1-1:利用者数について

年間利用者数 目標値(人)	令和3年度 利用者数 実績(人)	令和2年度 利用者数 実績(人)	対目標値 (人)	対前年 (人)
30,000	23,622	13,593	▲ 6,378 (78.7%)	10,029 (173.8%)

※目標値については、特別な要素が無い限り、前年度と同じかそれより高い目標値となるよう指導すること。

○利用者数の実績について(10点)

実績(対目標値)に基づく加点。(0~10点)

基準	0%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	110%	120%	130%
点数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

得点

4

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※利用者数の把握が困難など

評価に適さない。

1-2:目標を達成できた、或いは達成できなかった要因と今後の対応について

【要因】※上記の結果になった要因について記入してください。

前年度と比較すると2年度振りに順調な降雪が続き、予定営業日数の90%を稼働させることができた。

県が発行したプレミアムスキーチケットを利用する来場者も多く、追い風となった。

しかし、降雪不足により営業開始日が5日間遅れたこと、年始の第2リフト不具合によるコース封鎖が5日間あったことが影響し、目標値には到達できなかった。

【今後の対応】※指定管理者と協議した内容を記載してください。

天候や感染症をコントロールすることはできないため、営業日に多くの利用者が訪れるようSNSやホームページで情報発信し、スキー、スノーボードに限らず多様なアクティビティを企画し、幅広い利用者の獲得を目指す。

老朽化による設備の不具合は防ぎきれものではないが、日常の点検、保守により早期に修繕箇所を発見して対応するなど、影響を最小限に留める。

2-1:収入について

(円)

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績	令和2年度 実績	対目標値	対前年比
指定管理料	3,850,000	3,850,000	11,123,000	-	-
利用料金収入	25,300,000	24,833,105	13,875,920	-466,895 (98.2%)	10,957,185 (179.0%)
その他収入	19,580,000	16,221,002	9,203,834	-3,358,998 (82.8%)	7,017,168 (176.2%)
合計	48,730,000	44,904,107	34,202,754	-3,825,893	10,701,353

※目標値については、特別な要素が無い限り、前年度実績と同じかそれより高い目標値となるよう指導すること。

2-2: 利用料金収入について(5点)

実績(対目標値)に基づく加点。(0~5点)

基準	80%未満	80%以上100%未満	100%以上110%未満	110%以上130%未満	130%以上
点数	1	2	3	4	5

得点
2

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※利用料金制をとっていない施設や、全体の維持管理経費と比較し利用料金収入額が極端に少額である場合など
 利用料金収入額が極端に少額となる目安=「10%」未満かつ「10万円」未満

評価に適さない。

2-3: その他収入について(5点)

実績(対目標値)に基づく加点。(0~5点)

基準	80%未満	80%以上100%未満	100%以上110%未満	110%以上130%未満	130%以上
点数	1	2	3	4	5

得点
2

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※その他収入ない施設や、全体の維持管理経費と比較しその他収入額が極端に少額である場合など。
 その他収入額が極端に少額となる目安=「10%」未満かつ「10万円」未満

評価に適さない。

2-4: 利用料金収入・その他収入について

目標を達成できた、或いは達成できなかった要因と今後の対応について

<p>【要因】※上記の結果になった要因について記入してください。</p> <p>積雪量の確保と県プレミアムチケットの効果を受けて各種イベントや自主事業を実施することができたが、積雪不足により営業開始日が遅れたことと第2ゲレンデの封鎖期間が影響し、対目標値100%とはならなかった。</p> <p>【今後の対応】※指定管理者と協議した内容を記載してください。</p> <p>天候による営業日数の減少は指定管理者で対応することが難しい。県プレミアムチケット事業も継続されるか不明なので、オリジナルリフト券や特典の拡充、食堂メニューの改革などアイデアを創出し、ただ来るだけでも楽しめるスキー場を目指して収益の増加を図る。</p>

3-1: 支出について(5点)

(円)

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績	令和2年度 実績	対目標値	対前年比
支出	46,312,800	44,212,691	34,005,856	▲ 2,100,109 (95.5%)	10,206,835 (130.0%)

※目標値については、特別な要素が無い限り、前年度実績と同じかそれより低い目標値となるよう指導すること。

実績(対目標値)に基づく加点。(0~5点)

基準	70%以下	70%超90%以下	90%超120%未満	120%超
点数	5	4	3	2

得点
3

※目標値より支出が増加しても、収入が目標値よりも多ければ、特殊事情による得点の補正の加点の対象となります。

4-1: 収支について

(円)

項目	令和3年度 目標値	令和3年度 実績	令和2年度 実績	対目標値	対前年比
収入	48,730,000	44,904,107	34,202,754	▲ 3,825,893	10,701,353
支出	46,312,800	44,212,691	34,005,856	▲ 2,100,109	10,206,835
指定管理料	3,850,000	3,850,000	11,123,000	0	▲ 7,273,000
収支	▲ 1,432,800	▲ 3,158,584	▲ 10,926,102	▲ 1,725,784	7,767,518

4-2: 収支に対する意見及び今後の方向性

【収支に対する意見】

前年度と比較すると順調な積雪により集客が増え、収入は大幅に改善できた。予定営業日数を稼働できた場合、目標値は達成できたと思われる。
支出については目標値を達成できたが、圧雪車の不具合が頻発して車両修繕費がかかり増しとなり、燃料価格の高騰により燃料費が当初の予定よりも増額となった。

【今後の方向性】

現状に満足せず新たなサービスを企画し、幅広い世代の利用者を獲得して収入増加を目指す。
圧雪車が稼働できないとコースの安全性が確保できないので、必要に応じて修繕を行う。(他の設備も同様)
引き続き経費削減に努めるが、燃料価格の高騰が止まらない場合は市と協議して方針を決める。

5-1: 申請書に書かれている提案や計画が行われているか(各項目2点の計24点)

- ① 提案がない、実施された提案は8割未満だった。(0点)
- ② 全ての提案は実施されなかったが、8割以上は実施された。(1点)
- ③ 提案は全て実施された。(2点)

No.	項目	実績	得点
1	施設の設置目的及び市が示した管理方針との整合性	③	2
2	平等利用を図るための具体的手法及び期待される効果	③	2
3	サービス向上を図るための具体的手法及び期待される効果	③	2
4	利用者増を図るための具体的手法及び期待される効果	③	2
5	施設の維持管理の内容、適格性、効率性及び実現の可能性	③	2
6	収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	③	2
7	安定的な運営が可能となる人的能力及び経理的基盤について	③	2
8	地域からの雇用に対する考え方	③	2
9	情報公開・個人情報保護に対する考え方	③	2
10	緊急時の対応について	③	2
11	自主管理評価について	③	2
12	その他	③	2
		合計	24

6-1: 利用者の声を施設の管理運営に反映させているか(3点)

- アンケート等を行わず、利用者の声を管理運営に反映していない。(0点)
 - アンケート等を行い情報収集に努め、利用者の声を管理運営に反映させた。(3点)
- ※アンケート以外に利用者の声を集めている場合はその方法を記入ください。
()

得点
3

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

- ※公園等のアンケートを行うことができない施設。
- 評価に適さない。

6-2:アンケート等の利用者の声の回収率について(5点)

★回収していない、又はできなかった場合は次の項目をチェック。

アンケート等、利用者の声の収集を行っていない、または回収できなかった。(0点)

得点
1

★アンケートを回収しており、**目標値が300件の場合(利用者が3万人を超える)**は、次の項目をチェック。

実績に基づく加点

基準	90件未満	90件以上150件未満	150件以上240件未満	240件以上300件未満	300件以上
点数	1	2	3	4	5

★アンケートを回収しており、**目標値が1%の場合(利用者が3万人未満)**は、次の項目をチェック。

実績に基づく加点

基準	0.3%未満	0.3%以上0.5%未満	0.5%以上0.8%未満	0.8%以上1%未満	1%以上
点数	1	2	3	4	5

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※公園等のアンケートを行うことができない施設。

評価に適さない。

- ・利用者数が3万未満の施設は、アンケート等の回収の目標件数は利用者数の1%とします。
- ・利用者数が3万以上の施設は、アンケート等の回収の目標件数は300件とします。
- ※アンケート以外の利用者の声については、**顛末が記録されているものを評価対象とする。**

6-3アンケート等の集計結果

<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価</th> <th>件数</th> <th>基礎点</th> <th>評点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>非常に良い</td> <td>20</td> <td>10</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>良い</td> <td>8</td> <td>8</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>概ね良い</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>どちらともいえない</td> <td>3</td> <td>4</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>悪い</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>非常に悪い</td> <td></td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>34</td> <td></td> <td>290</td> </tr> </tbody> </table>	評価	件数	基礎点	評点	非常に良い	20	10	200	良い	8	8	64	概ね良い	2	6	12	どちらともいえない	3	4	12	悪い	1	2	2	非常に悪い		0	0	合計	34		290	<p>6-4利用者満足度</p> <p>評点合計÷件数</p> <p>※小数点以下は四捨五入</p> <p>9</p>	<p>※利用者数 23,622 人</p> <table border="1"> <tr> <td>回収目標値</td> <td>1%以上</td> </tr> </table> <p>アンケート回収率</p> <p>0.1%</p>	回収目標値	1%以上
評価	件数	基礎点	評点																																	
非常に良い	20	10	200																																	
良い	8	8	64																																	
概ね良い	2	6	12																																	
どちらともいえない	3	4	12																																	
悪い	1	2	2																																	
非常に悪い		0	0																																	
合計	34		290																																	
回収目標値	1%以上																																			

6-4:利用者満足度について(10点)

集計結果に基づく満足度(0~10点)

得点
対象外

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※アンケート等を行っていない、アンケート等の回収状況が必要数の半数に満たない。

評価に適さない。

6-5:アンケートや聞き取り等で、“利用者から提案された課題”への対応について(4点)

※通常業務であり対応して当然の課題については「評価対象外」を選択すること。

(1)課題対応に向けた取組の状況

取り組むことができなかった。(0点)

取り組みを行った。(1点)

(2)取組の結果

効果がなかった。(0点)

一定の効果が得られた。(目標未達成かつ効果あり)(1点)

期待どおりの効果が得られた。(目標達成)(2点)

期待以上の効果が得られた。(目標達成+それ以上の効果あり)(3点)

得点
3

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※評価対象とする課題がなかった。(通常業務の範囲内の課題しかない場合もここを選択)

評価に適さない。

6-6:アンケート等で”利用者から提案された課題”とその対応について

※6-5の問いで「評価対象外」にチェックした場合は記入不要。

【課題】

食堂に布巾やナプキンを置いて欲しい。

【改善結果】

感染対策上、使いまわしの布巾は設置せず、ペーパータオル等を設置した。

7-1:中間報告で”市側が提案した課題”への対応について(4点)

※通常業務であり対応して当然の課題については「評価対象外」を選択すること。

(1)課題対応に向けた取組の状況

- 取り組むことができなかった(0点)
- 取り組みを行った。(1点)

(2)取組の結果

- 効果がなかった。(0点)
- 一定の効果が得られた。(目標未達成かつ効果あり)(1点)
- 期待どおりの効果が得られた。(目標達成)(2点)
- 期待以上の効果が得られた。(目標達成+それ以上の効果あり)(3点)

得点

対象外

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

※評価対象とする課題がなかった。(通常業務の範囲内の課題しかない場合もここを選択)

- 評価に適さない。

7-2:中間報告で挙げられている課題とその改善について

※7-1の問いで、「課題がなかった」「中間報告対象外施設」にチェックした場合は記載不要。

※指定管理者の責任の部分のみ記載ください。(市で対応する部分は記載不要)

【課題】

【改善結果】

8-1:市や利用者から指摘された管理上の課題(管理業務の範囲内)への対応について(5点)

- 課題が無かった。(5点)
- 適切に課題を全て解決した。(4点)
- 課題を全て解決したが対応が遅かった。(3点)
- 課題の一部を解決できなかった。(2点)
- 取り組みは行ったが課題が全く解決できなかった。(1点)
- 課題解決に向けた取り組みを行わなかった。(0点)

得点

2

8-2:市や利用者から指摘された課題とその改善について

※7-7の問いで、「課題がなかった」にチェックした場合は記載不要。

※指定管理者の責任の部分のみ記載ください。(市で対応する部分は記載不要)

【課題】

- ①プレミアムチケットの支払方法に関する説明不足。
- ②接触の危険性があるコースの拡幅要望。

【改善結果】

- ①利用者が気持ちよく利用してくれるよう制度の仕組みを理解し、対応に努めた。
- ②拡幅は早急に行えるものではないので、注意看板を増設して対応した。

9:協定書に定められている提出書類(事業報告書等)について(5点)

- 定められた期日まで提出されなかった。(0点)
- 定められた期日まで提出されたが、書類等に不備、不足があった。(3点)
- 遅延なく全ての必要書類が提出され、書類等に不備、不足は無かった。(5点)

得点

5

10: 区分経理について(5点)

- 協定書に区分経理の記載があるが、区分経理が行われていない。(0点)
 区分経理を行っている。(5点)

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

- ※協定書に区分経理の記載が無いため、区分経理を行っていない。(3点)
 評価に適さない。

得点
5

11: 評価年度に実施した効果的な取り組み(自主事業以外)とその効果について(5点)

※箇条書きで記入願います。「なし」の場合は、「なし」と記入ください。

【取組】

感染症対策として来場者名簿に記入いただいた方を対象に週1回、景品抽選を行った。

【効果】

感染対策と利用者サービスを同時に実施でき、好評だった。

得点
3

12: 自主事業とその効果について(5点)

※箇条書きで記入願います。「なし」の場合は、「なし」と記入ください。

【自主事業】

- ①リフト券: プレミアムシーズン券、子育てシーズン券、共通シーズン券、温泉宿泊パック
②イベント: 協和スノーフェスタ、スノーボードスクール、ジブパーク

【効果】

- ①リフト券: プレミアムシーズン券28枚、子育てシーズン券18枚、共通シーズン券2枚、温泉宿泊パック39名
②イベント: 協和スノーフェスタ来場者数1,040人、収入1,767,458円
スノーボードスクール収入661,457円

得点
4

★評価対象外とする場合は次の項目をチェック

- ※市側が指定管理者の自主事業を制限する場合(3点)
 評価に適さない。

13: 今年度の指定管理者への意見等

※箇条書きで記入願います。

【指定管理者への指導方針】

前年度同様、感染症対策を万全にして営業を行うこと。市との連携を密にすること。

温泉施設や他施設の指定管理を行っている強みを生かし、スポーツ、文化、観光それぞれの魅力を最大限発揮し、自主事業等を展開して欲しい。

【指定管理者に対する意見等】

過去2年度の小雪と感染症により客離れが心配されたが、今年度は降雪に恵まれて集客を回復させることができた。感染対策も怠らず、従業員の健康管理にも気を遣っていた。設備の不具合時には市と連携を密にして対応できていた。でき得る範囲で工夫を凝らした自主事業を実施できていた。目標利用者数にはまだ遠いが、企業努力により達成することは可能と思われるので、今後も安全・安心を念頭に利用促進に努めて欲しい。

14: 特殊事情による得点の補正(+5点~-5点)

--

補正

◎総得点とランク

得点(調整前)			※配点に応じた調整 14点	総得点(調整後)
【配点】満点=86点				100点
(1)~(13)	(14)	総得点		
【a】	【b】	【c】(a+b)	【d】	【e】(c+d)
61	0	61	10	71

ランク
B

評価の理由

- ①前年度と比較して改善できたが、営業日数が予定よりも下回ったため利用者数、利用料金とも目標値に届かなかった。
 ②支出額は目標値を達成できたが、修繕費と燃料代が予定よりも多く支出した。
 ③アンケート回収率が低い。
 ④要望や課題には適宜対応している。
 ⑤提出書類の遅延はなく、災害時の施設巡回や感染症対策にも適切に対応している。
 ⑥より多くの利用者が安心して楽しめるよう、効果的な取り組みや自主事業を企画している。

総得点	ランク	評 価
85点以上	A	優れていると認められる。
60点以上85点未満	B	適正であると認められる。
40点以上60点未満	C	努力が必要であると認められる。
40点未満	D	かなりの努力が必要である。